

●旭川荘の社会貢献活動

旭川荘では、障害児者の支援や高齢者の介護など法律に定められた「社会福祉事業」の実施にあたって、できる限り重度の障害児者にも対応し住み慣れた地域での生活を支えるなど、地域のニーズに応じ、地域社会に貢献できる事業を目指しています。

さらに「社会福祉法人」としての社会的責務を果たすべく、以下のような自主的な社会貢献活動を積極的に行っています。

「地域の子育てをサポートする」

◎さくら児童館

昭和 57 年に「こども図書館」として岡山市北区祇園に開設。現在では、地域の児童への遊び場の提供はもとより、牧石小学校の放課後児童クラブ、乳幼児の親子クラブなど、地域の子育て支援に活用されています。



◎子育てひろば よしい川

平成 18 年に岡山市東区西大寺浜に開設。地域の親子クラブや高齢者、ボランティア学生が集い楽しめる場を提供し、季節行事などを積極的に開催しているほか、保育士を配置して子育て相談などを実施しています。



「施設の機能を地域に提供する」

◎福祉避難所

旭川敬老園および旭川荘療育・医療センター（岡山市北区祇園）、川上医療センター（高梁市川上町）が市の福祉避難所として指定を受けています。災害時において、高齢者、障害者など特別な配慮が必要な地域住民の避難所として活用されます。



◎イベント等での救護体制の提供、健康相談会の実施

川上診療所（高梁市川上町）、北宇和病院（愛媛県鬼北町）において、地域のイベント等における救護体制を提供しています。また、南愛媛病院では近隣スーパー等での健康相談会を実施しています。



「学びの場を提供する」

◎福祉施設職員の資質を高める

著名な講師をお招きして「障害医療福祉セミナー」を毎年開催し、岡山県外からも多くの方々の参加をいただいているほか、他施設からも参加できる様々なセミナー・研修会を開催しています。



◎各種見学・体験会

毎年祇園地区で実施している「福祉体験バス」ツアー、愛育寮で実施している「結び織ワークショップ」をはじめ、子どもたちが旭川荘の施設を訪れて障害者・高齢者と活動し、車いすの押し方を勉強する機会を提供するなど、福祉について学ぶ場を提供しています。



「困っている方に手を差し伸べる」

◎東日本大震災の被災者支援

震災直後には福島施設の支援物資を届けたほか、平成 24 年度から、福島県の設置する「ふくしま心のケアセンター」の要請を受けて、社会福祉士等の専門職員を現地に派遣し被災者の心のケア活動を支援するなど、被災者支援活動を実施しています。



◎中山間地域の一人暮らし高齢者への支援

川上診療所（高梁市川上町）において、一人暮らし高齢者の安否確認や状態悪化時の診療所への搬送など、中山間地域の高齢者への支援を行っています。



「福祉施設の交流を深める」

◎スポーツイベントの開催

旭川荘以外の施設の障害児者も参加できるスポーツイベント（ティーボール、ボッチャ）を開催し、施設間の交流の輪を広げています。

